

いすみNEWS



いすみ米オーナー制度の活動が5月6日(日)の田植えからスタートします！！

美味

千葉の三大米と称される良質米の産地

“いすみ”は夷隅川からたらされる肥沃な耕地に恵まれ、粘りとコシ、食味の良さが格別な歴史ある良質米の産地です。米づくりは初めての方でも、これまで味わったことのないような美味しい米づくりにチャレンジすることができます。お米の風味を損なわないよう、乾燥・熟成はおだかね(天日干し)で行います。

体験

自然と共生する里での米づくり体験

『ふるさといきもの里100選』に選ばれた里山の四季折々の情景に囲まれ、たくさんの生きものとともに“五感”で味わう米づくりが体験できます。農薬や化学肥料は使いません。お子様も安心して、思う存分“土”と触れ合うことが出来ます。

交流

田んぼを拠点に第二の“ふるさと”づくり

いすみの魅力は里山だけにとどまりません。港の活気あふれる大原漁港「港の朝市」、沖釣りやサーフィンなどのマリレジャー、勇壮豪快関東随一と言われる、大原はたか祭り、またいすみ市を横断するように走るローカル鉄道のいすみ鉄道など、見どころや魅力がいっぱいです。オーナー様には“峰谷の田んぼ”を拠点に、“第二のふるさと”としていすみを満喫するため、地元農家がコーディネートいたします。

2018
いすみ米オーナー制度
年間スケジュール予定

田植え
(5月初旬～5月中旬)

稲刈り&天日干し
(8月下旬～9月上旬)

除草作業
(6月上旬～7月上旬)

新米収穫祭
(9月中旬～9月下旬)

※稲の生育は天候によって左右されますので、詳細な日程は決まり次第お知らせします。



いすみ市メモ

いすみ市は、千葉県の南東部、九十九里浜の付け根に位置し、年間を通じて温暖な気候に恵まれ、内陸部では肥沃な耕地により四季折々の農産物が作られ、沿岸部では高品質で新鮮な魚介類が水揚げされる、のどかな田舎まちです。

アクセスマップ

いすみ米オーナー水田所在地
【峰谷(みねや)集会場】
千葉県いすみ市神置1189

- ★東京湾アクアライン→圏央道(市原鶴舞IC下車)から約30分
- ★外房有料道路→広域農道(茂原→夷隅)経由で約40分
- ★千葉東金道路→九十九里道路(一宮出口)から約30分

◆2015年から始まった「いすみ米オーナー制度」のオーナー参加者の田植えが、5月6日(日)午前10時からいすみ市神置にある峰谷のオーナー制度専用米田にて行われます。

◆“千葉の三大米”として良質米の産地である、いすみ市では、ヒトや生きもの、いのちを育む無農薬・無化学肥料栽培による“安全・安心な米づくり”を多くの人々に体験してほしいと、首都圏からいすみ米オーナーを募集して、五感で味わう米づくりを体験してもらってきました。

【お問合せ先】

いすみ市役所 農林課生産戦略班

電話/0470-62-1515 FAX/0470-63-1252

E-mail/seisan@city.isumi.lg.jp